

# しろやぎさんからの手紙

病児の保育しろやぎさんのポシェット

2019年4月 NO. 33

桜の花びらもちらほら舞い始め、日差しがぼかぼかと暖かく感じられる季節になりました。ドキドキ、ワクワクしながら迎えた4月。いよいよ新年度がスタートです。

つくば市周辺で年始から立て続けに麻疹(はしか)の発生が報告されています。これまで主にフィリピンやベトナムなど海外から持ち込まれたケースが殆どでしたが、先日、渡航歴のない成人の麻疹が報告されました。

## 《麻疹(はしか)とは?》

麻疹(はしか)は、麻疹ウイルスによる感染症で、空気・飛沫・接触感染で人から人へ感染します。感染力が極めて強く、免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ100%発症します。麻疹の潜伏期間は、約10~12日間(最大21日間)で、麻疹ウイルスに感染すると、39℃以上の高熱、咳、鼻水、結膜充血、眼脂(目ヤニ)などの酷い風邪と似た症状が出ます。発熱から3~4日経つと、体に赤い発疹が出て、口の中に白いツブツブ(コプリック斑)がみられます。合併症がなければ、7~10日くらいで治りますが、ときに重篤な(抗菌薬の効かない)肺炎や脳炎を合併することもあります。麻疹は、今日でも治療薬がない、人の命に関わる深刻な感染症です。

## 《予防法は?》

唯一の予防法がワクチン接種です。まずは、ご自身の母子手帳でワクチン接種の記録を確認してみてください。ワクチンを受けていない、又は1回しか接種していない、など麻疹の予防にご不安な点がある場合はご相談ください。記録が確認できない場合は、採血をして血液検査で麻疹の抗体価を測定する方法がありますので、ご相談ください。

## 《麻疹ワクチン》

1回接種すると約95%の免疫が獲得でき、2回接種すると97~99%以上の免疫を獲得するとされています。ワクチン接種後約2週間ほどで抗体(免疫)が働きはじめます。

麻疹の感染者と接触して緊急に発症を予防したい場合は、接触後72時間以内に予防接種を受けることで発症を予防できる可能性があります。ただし、緊急接種の予防率は70~80%程度と言われているので、やはり事前に必要な回数(2回)の予防接種を受けておくことが一番大切です。

## 《保育所・託児所・幼稚園・小学校》

子ども達の集団保育の場では、全ての子どもと職員の方のワクチン接種状況、罹患歴を予め把握しておくことが必要です。また、1歳以上で麻疹風疹ワクチン未接種のお子さんや、新年度が始まり年長さんになるおさんは2回目のワクチンを早期に接種することが推奨されます。保育施設の感染管理責任者の方は、常に最新の接種状況を把握しておくことが求められます。

那珂キッズクリニック小児科では、保育園・幼稚園・学校など、子どもと接する職場でお仕事をされている大人の方の麻疹の抗体価検査やワクチン接種をおこなっています。ご希望の方で、診察券をお持ちの方はWEB予約からご予約ください。初めての方は電話でご相談ください。

	市内		市外	
	未就学児	就学児	未就学児	就学児
溶連菌	57	54	91	45
アデノウイルス	2		1	
ヒトメタニューモ	9	1	4	
水痘		1		2
インフルエンザA	1	8	8	2
ノロウイルス	2		1	
伝染性紅斑(りんご病)	1		2	

## “病気の時でも楽しく”

生まれたての赤ちゃんは、お母さんのおなかのなかで感染に対する免疫をもらって生まれてくる為、新生児期~乳児期早期はお熱を出すことは稀です。生後6ヶ月~1歳を過ぎた頃から、お友だちと遊んだり、集団生活が始まったりすることで、様々な感染症と遭遇して、お熱を出したり風邪をひいたりすることが増えてきます。

生後2か月からワクチン接種をスタートするのも、罹ると重症になりやすい感染性の病気を防ぐことが目的です。保育園・幼稚園入園までに、スケジュール通りにしっかりとワクチンを接種しておきましょう。また、病気に罹ってしまった時のことを想定して、入園前に病児保育のご利用登録をしておかれると安心ですね。

しろやぎさんのポシェットは、お子さんがお熱をだしたり、怪我をしたり、体調を崩して保育園や幼稚園や小学校をお休みしなくてはならない時にお父さんお母さんにかわってお子さんをお預かりする場所です。対象は生後8週から小学校3年生までです。未就園のおさんも、様々な障害や基礎疾患をお持ちのお子さんもお預かりいただけます。

## 病児保育室のデイリープログラム



## お問い合わせやご相談は

那珂キッズクリニック小児科  
病児の保育しろやぎさんのポシェット

TEL: 090-2542-5630